

1 人口動態の説明

1. 対象期間 2005年(平成17年) [2005.1.1~2005.12.31]

2. 用語の解説

自然増加	出生数から死亡数を減じたものをいう。
乳児死亡	生後1年未満の死亡をいう。
新生児死亡	生後4週未満の死亡をいう。
早期新生児死亡	生後1週未満の死亡をいう。
死産	妊娠12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
自然死産と人工死産	人工死産とは、胎児の母体生存が確実であるときに、人工的処置(胎児又は付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用)を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。 なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。 (1) 胎児を出生させることを目的とした場合 (2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合
周産期死亡	妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。
年少人口	15歳未満人口をいう。
生産年齢人口	15歳以上65歳未満人口をいう。
老年人口	65歳以上人口をいう。

3. 各比率の算出方法

従属人口指数 = (年少人口 + 老年人口) / 生産年齢人口 × 100

年少人口指数 = 年少人口 / 生産年齢人口 × 100

老年人口指数 = 老年人口 / 生産年齢人口 × 100

老年化指数 = 老年人口 / 年少人口 × 100

出生率 = 年間出生数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死亡率 = 年間死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死因別死亡率 = 死因別死亡数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 100,000

乳児死亡率 = 年間乳児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

新生児死亡率 = 年間新生児死亡数 / 年間出生数 × 1,000

自然増加率 = 自然増加数 / 9月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

死産率 = 年間死産数 / 年間出産数 (出生数+死産数) × 1,000

自然死産率 = 年間自然死産数 / 年間出産数 (出生数+死産数) × 1,000

人工死産数 = 年間人工死産数 / 年間出産数 (出生数+死産数) × 1,000

周産期死亡率 = 年間周産期死亡数 / 年間出産数 (出生数+妊娠満 22 週以後の死産数) × 1,000

婚姻率 = 年間婚姻届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

離婚率 = 年間離婚届出件数 / 9 月末日現在福山市住民基本台帳 × 1,000

合計特殊出生率 (粗再生産率) = (母の年齢別出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
1 人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

総再生産率 = (母の年齢別女児出生数 / 年齢別女子人口) 15 歳から 49 歳までの合計
合計特殊出生率の場合は生まれる子は男女両方を含んでいるが、総再生産率はこれを女児だけに
ついて求めた指数で、1 人の女子がその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの女児数
に相当する。

年齢調整死亡率 = (観察集団の各年齢 (年齢階級) の死亡率) × (基準人口集団のその年齢
(年齢階級) の人口) の各年齢 (年齢階級) の総和 / 基準人口集団の総数
年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整した死亡率
(基準人口は、昭和 60 年モデル人口を使用)

5 年毎の国勢調査年に限り、厚生労働省は各種率を算出する母数に国勢調査 (2005 年 10 月 1 日
現在の人口) を利用する。

福山市では、主に 10 代後半から 20 代前半までの人口において、住民票の移動の有無により変動
が発生するため、例年と同様に福山市住民基本台帳 (2005 年 9 月末日現在の人口) を利用する。

なお、福山市の国勢調査の人口を利用した合計特殊出生率は次表のとおりです。

	合計特殊出生率	基準人口 (女子)	15 ~ 24 歳女子	福山市人口
住民基本台帳	1.38	91,634人	22,761人	421,648人
国勢調査	1.41	89,912人	20,907人	418,509人
差	0.03	1,722人	1,854人	3,139人

総覧

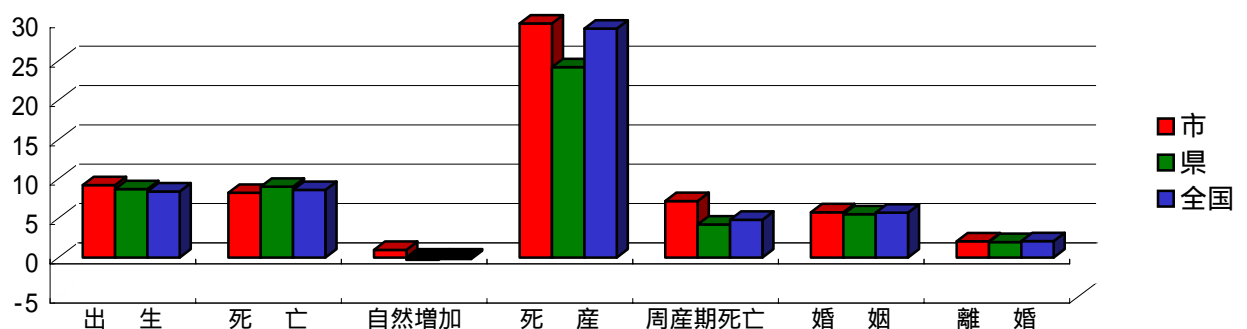
区分	実数			率			平均発生間隔				
	2005	2004	増減	市	(前年)	県	全国	市		全国	
								分	秒	分	秒
出生	3,880	3,970	90	9.2	(9.7)	8.7	8.4	135	27		30
男	2,013	2,040	27	9.9	(10.3)	9.3	8.8	261	6		58
女	1,867	1,930	63	8.6	(9.2)	8.1	8.0	281	31	1	1
死亡	3,468	3,126	342	8.2	(7.6)	9.0	8.6	151	33		29
男	1,842	1,690	152	9.0	(8.5)	9.9	9.5	285	20		54
女	1,626	1,436	190	7.5	(6.8)	8.1	7.7	323	14	1	3
(再掲) 乳児死亡	16	6	10	4.1	(1.5)	2.6	2.8	32,850	0	177	41
新生児死亡	8	3	5	2.1	(0.8)	1.4	1.4	65,700	0	348	5
自然増加	412	844	432	1.0	(2.1)	0.3	0.2	
死産	119	122	3	29.8	(29.8)	24.2	29.1	4,416	48	16	31
自然死産	45	46	1	11.3	(11.2)	9.7	12.3	11,680	0	38	56
人工死産	74	76	2	18.5	(18.6)	14.5	16.7	7,102	42	28	42
周産期死亡	28	19	9	7.2	(4.8)	4.2	4.8	18,771	25	102	5
妊娠満22週以後の死産	20	18	2	5.1	(4.5)	3.1	3.8	26,280	0	129	31
早期新生児死亡	8	1	7	2.1	(0.3)	1.1	1.0	65,700	0	481	46
婚姻	2,426	2,360	66	5.8	(5.8)	5.5	5.7	216	39		44
離婚	870	894	24	2.06	(2.19)	1.97	2.08	604	8	2	0

注) 1日 = 1440分

区分	2005	2004	2003	2002
合計特殊出生率	1.38	1.44	1.45	1.44
年齢調整死亡率 男	4.9	4.8	5.1	5.4
年齢調整死亡率 女	3.3	3.3	3.3	3.5

従属人口指数	51.9	総再生産率
年少人口指数	22.5	
老年人口指数	29.5	
老年化指数	131.2	

率による比較



注) 率の算出方法は、それぞれ異なるので、各項目における比較に用いること。

(1) 出生

表1 出生の動向

区分	出生数(人)			出生率			合計特殊出生率		
	2005	2004	2003	2005	2004	2003	2005	2004	2003
福山市	3,880	3,970	4,091	9.2	9.7	10.0	1.38	1.44	1.45
広島県	24,740	25,734	26,285	8.7	9.0	9.2	1.34	1.33	1.34
全国	1,062,530	1,110,721	1,123,610	8.4	8.8	8.9	1.26	1.29	1.29

注) 出生率は人口千人対である。

表2 出生時の平均体重及び2500g未満の出生数

区分	総数			男			女		
	平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生		平均体重(kg)	2500g未満の出生	
		実数(人)	%		実数(人)	%		実数(人)	%
福山市	3.02	334	8.6	3.06	151	7.5	2.98	183	9.8
広島県	3.01	2,315	9.4	3.05	1,085	8.5	2.96	1,230	10.3
全国	3.01	101,272	9.5	3.05	46,274	8.5	2.96	54,998	10.6

2005年福山市出生数(男:2,013人,女:1,867人,計:3,880人)

(再掲)

福山市	総数		男		女	
	実数(人)	%	実数(人)	%	実数(人)	%
1500g未満の出生	27	0.7	15	0.7	12	0.6
1000g未満の出生	11	0.3	6	0.3	5	0.3

表3 平均出産年齢

(単位:歳)

福山市	総数	第1子	第2子	第3子	第4子以上
母親	29.8	28.4	30.5	32.6	33.7

表4 母の年齢(5歳階級)・出生順位別にみた出生数及び合計特殊出生率

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	3,880	1,851	1,440	589	1,062,530	512,412	399,307	150,811
14歳以下	1	1	-	-	42	42	-	-
15~19	71	65	6	-	16,531	14,752	1,699	80
20~24	520	348	151	21	128,135	87,276	35,529	5,330
25~29	1,355	763	481	111	339,328	192,672	117,269	29,387
30~34	1,414	523	615	276	404,700	162,367	174,733	67,600
35~39	455	132	161	162	153,440	48,573	63,206	41,661
40~44	61	18	25	18	19,750	6,492	6,709	6,549
45~49	3	1	1	1	564	211	153	200
50歳以上	-	-	-	-	34	21	9	4

注: 総数には母の年齢不詳を含む。

母の年齢	福山市				全国			
	総数	第1子	第2子	第3子以上	総数	第1子	第2子	第3子以上
総数	1.38	0.68	0.50	0.20	1.26	0.62	0.46	0.17
15~19	0.0327	0.0300	0.0027	0.0000	0.0253	0.0226	0.0026	0.0001
20~24	0.2227	0.1490	0.0647	0.0090	0.1823	0.1243	0.0505	0.0076
25~29	0.5031	0.2833	0.1786	0.0412	0.4228	0.2409	0.1456	0.0363
30~34	0.4298	0.1590	0.1869	0.0839	0.4285	0.1723	0.1849	0.0714
35~39	0.1655	0.0480	0.0585	0.0589	0.1761	0.0557	0.0724	0.0480
40~44	0.0243	0.0072	0.0100	0.0072	0.0242	0.0079	0.0082	0.0080
45~49	0.0012	0.0004	0.0004	0.0004	0.0008	0.0003	0.0002	0.0003

注: 1 母の年齢階級別の数値は各歳別出生率を合計したものであり, 算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下, 50歳以上を含んでいる。

: 2 出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の母の各歳別出生率を合計したものであり, 第1子から第3子以上の出生率を合計したものが, 合計特殊出生率である。

表5 年齢別出生数

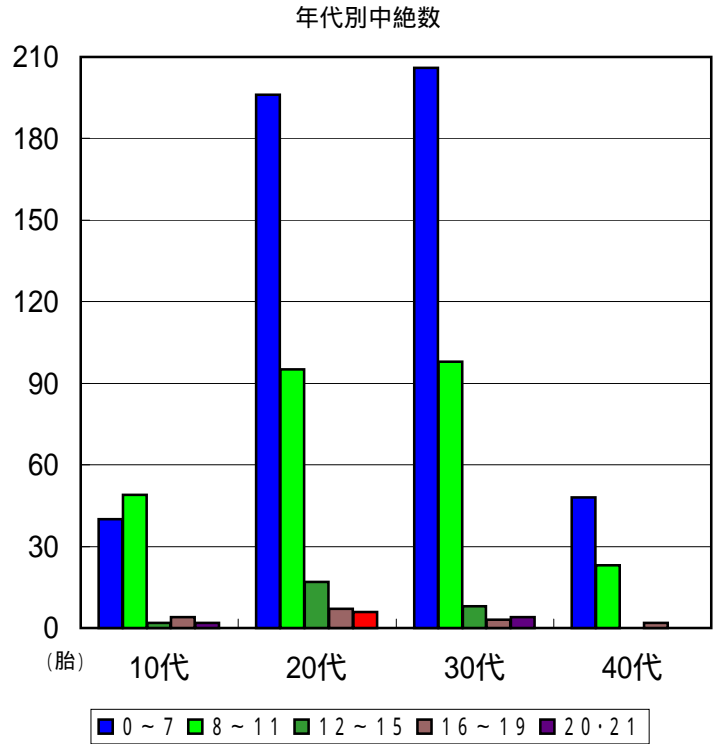
(単位:人)

母の年齢	出生数	% ¹	低出生体重児	% ²
12歳	1			
13歳				
14歳				
15歳				
16歳	4			
17歳	14			
18歳	17		1	
19歳	36		2	
10代	72	1.9%	3	4.2%
20歳	74		4	
21歳	94		6	
22歳	118		11	
23歳	106		9	
24歳	128		13	
20～24歳	520	13.4%	43	8.3%
25歳	180		11	
26歳	275		28	
27歳	290		32	
28歳	293		24	
29歳	317		28	
25～29歳	1,355	34.9%	123	9.1%
30歳	346		20	
31歳	302		31	
32歳	305		23	
33歳	265		22	
34歳	196		22	
30～34歳	1,414	36.4%	118	8.3%
35歳	166		11	
36歳	129		11	
37歳	80		8	
38歳	50		6	
39歳	30		6	
35～39歳	455	11.7%	42	9.2%
40歳～	64	1.6%	5	7.8%
合計	3,880	100%	334	8.6%

表6 年代別中絶数

(単位:胎)

妊娠週数	0～7	8～11	12～15	16～19	20・21	小計
10代	40	49	2	4	2	97
20代	196	95	17	7	6	321
30代	206	98	8	3	4	319
40代	48	23	0	2	0	73
合計	490	265	27	16	12	810

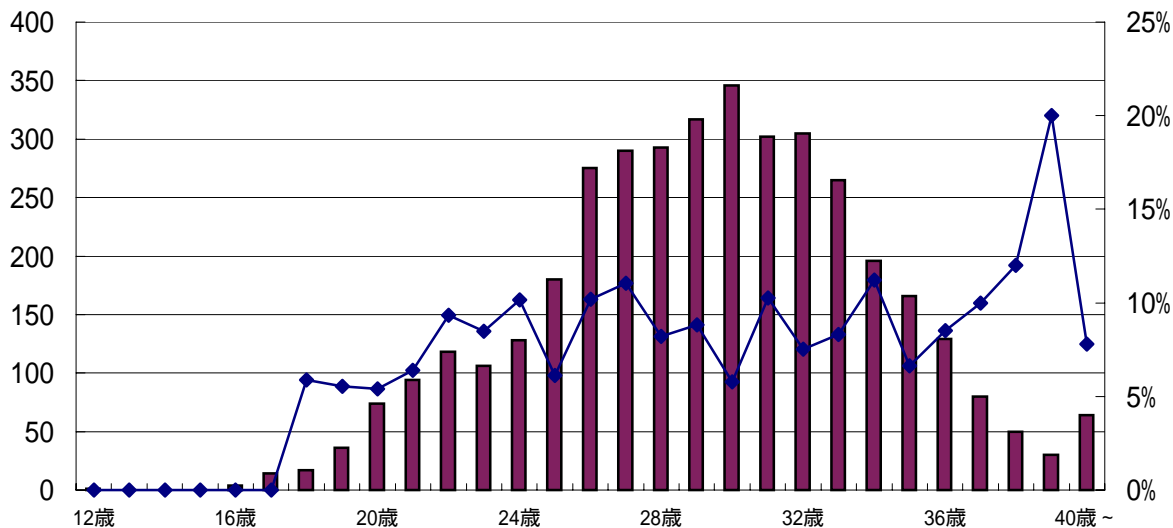


中絶数は福山市内の医療機関で中絶手術を受けた者の内市内在住者の数(2005.1.1～2005.12.31)

「%¹」は総出生数に占める各年代の出生割合。「%²」は各年代の出生数に占める低出生体重児の割合。

母親の年齢別出生割合

■ 出生数 ◆ 低出生体重児率



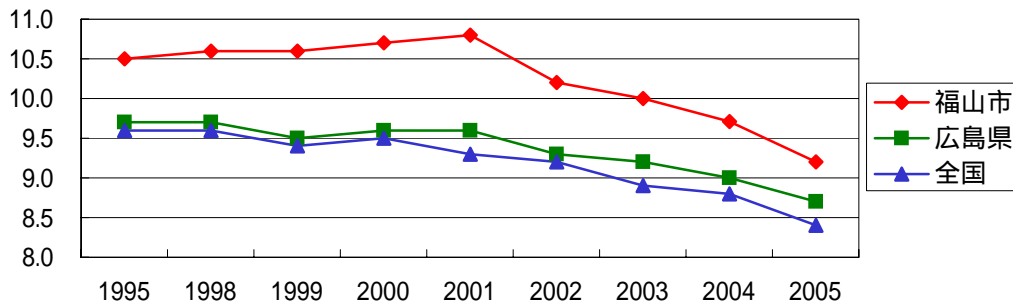
[各統計数値の推移]

表7 出生率及び合計特殊出生率の推移

区分	1995	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
福山市	10.5	10.6	10.6	10.7	10.8	10.2	10.0	9.7	9.2
	1.57	1.50	1.50	1.54	1.52	1.44	1.45	1.44	1.38
広島県	9.7	9.7	9.5	9.6	9.6	9.3	9.2	9.0	8.7
	1.48	1.42	1.37	1.41	1.37	1.34	1.34	1.33	1.34
全国	9.6	9.6	9.4	9.5	9.3	9.2	8.9	8.8	8.4
	1.42	1.38	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26

注) 上段が出生率, 下段が合計特殊出生率である。

出生率の推移



合計特殊出生率の推移

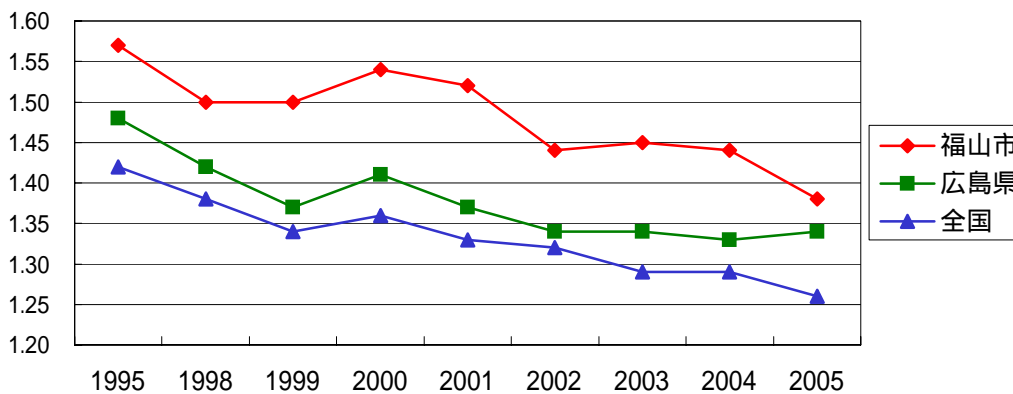


表8 10代(母の年齢)の出生数の推移

(単位:人)

年次	出生数	10代の出生数	
1998	4,029	70	1.7%
1999	4,041	75	1.9%
2000	4,054	96	2.4%
2001	4,118	98	2.4%
2002	3,898	87	2.2%
2003	4,091	94	2.3%
2004	3,970	91	2.3%
2005	3,880	72	1.9%

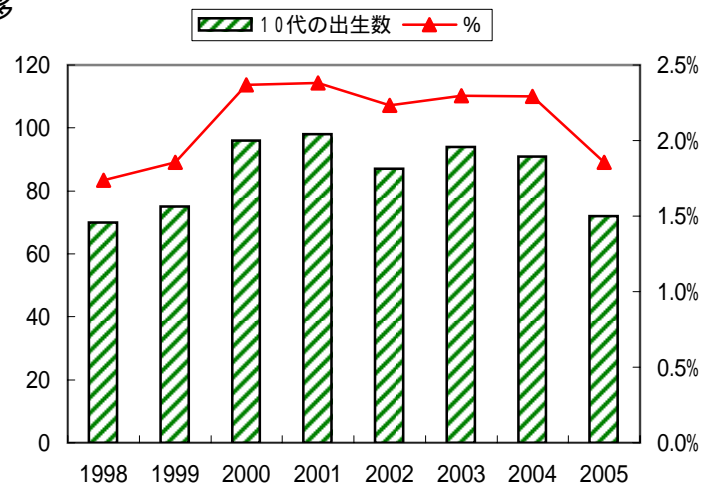


表9 低出生体重児の推移

(単位:人)

年次	出生数	2500g未満		1500g未満		1000g未満	
1998	4,029	310	7.7%	17	0.4%	6	0.1%
1999	4,041	342	8.5%	26	0.6%	14	0.3%
2000	4,054	348	8.6%	20	0.5%	10	0.2%
2001	4,118	366	8.9%	28	0.7%	12	0.3%
2002	3,898	356	9.1%	25	0.6%	10	0.3%
2003	4,091	361	8.8%	36	0.9%	16	0.4%
2004	3,970	374	9.4%	32	0.8%	10	0.3%
2005	3,880	334	8.6%	27	0.7%	11	0.3%

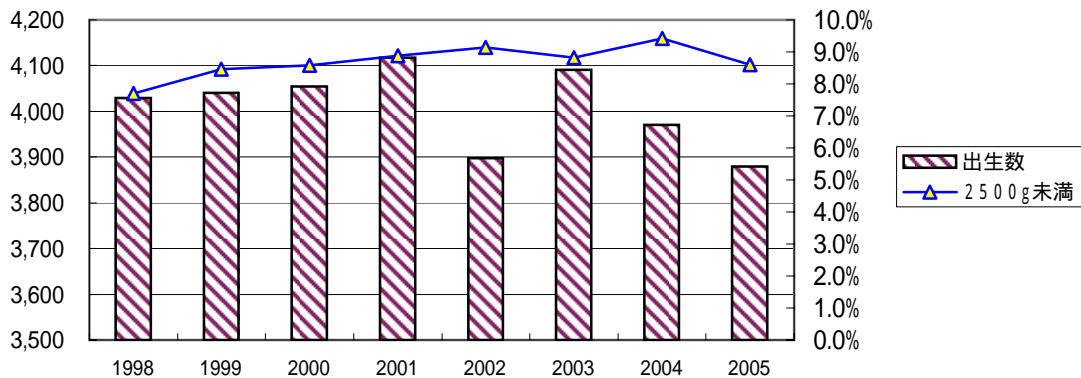


表10 平均出産時年齢の推移

(父親)

(単位:歳)

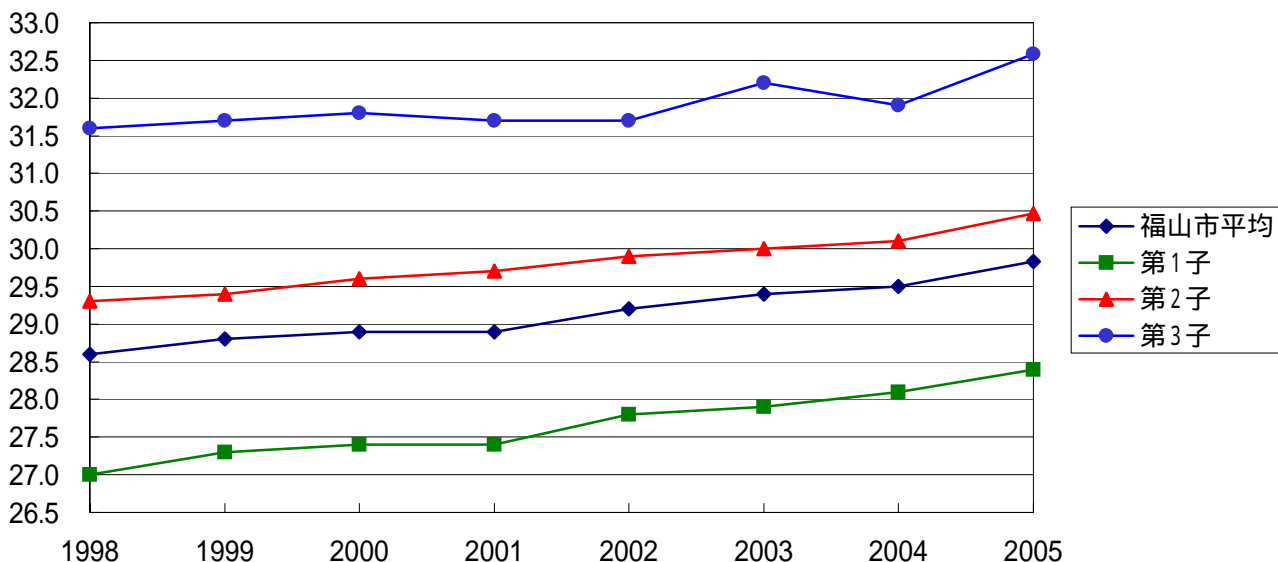
区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
福山市	総数	30.5	30.5	30.3	31.0	30.4	30.4	30.4	31.6
	第1子	28.6	28.7	28.5	29.4	28.9	28.7	28.9	30.2
	第2子	31.6	31.5	31.3	31.8	31.5	31.4	31.4	32.1
	第3子	33.4	33.5	34.1	34.0	32.6	33.2	32.9	34.5

(母親)

(単位:歳)

区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
福山市	総数	28.6	28.8	28.9	28.9	29.2	29.4	29.5	29.8
	第1子	27.0	27.3	27.4	27.4	27.8	27.9	28.1	28.4
	第2子	29.3	29.4	29.6	29.7	29.9	30.0	30.1	30.5
	第3子	31.6	31.7	31.8	31.7	31.7	32.2	31.9	32.6

平均出産時年齢の推移(母親)



(2) 死亡

表1 死亡の動向

区分	死亡数(人)			死亡率		
	2005	2004	2003	2005	2004	2003
福山市	3,468	3,126	3,164	8.2	7.6	7.7
広島県	25,579	24,435	24,290	9.0	8.6	8.5
全国	1,083,796	1,028,602	1,014,951	8.6	8.2	8.0

注) 死亡率は人口千人対である。

表2 年齢調整死亡率の全国比較

区分	2005		2004		2003	
	男	女	男	女	男	女
福山市	4.9	3.3	4.8	3.3	5.1	3.3
全国	5.9	3.0	5.9	3.0	6.0	3.0

注) S60年モデル人口を基準に算出したもので、年齢調整死亡率は人口千人対である。

表3 死因順位

福山市					全国		広島県	
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	3,468	822.5	100.0%	全死因	858.8	全死因	897.7
総数	悪性新生物	1,031	244.5	29.7%	悪性新生物	258.3	悪性新生物	265.0
	心疾患	521	123.6	15.0%	心疾患	137.2	心疾患	142.4
	肺炎	380	90.1	11.0%	脳血管疾患	105.3	脳血管疾患	105.1
	脳血管疾患	376	89.2	10.8%	肺炎	85.0	肺炎	91.1
	不慮の事故	135	32.0	3.9%	不慮の事故	31.6	不慮の事故	34.4
	自殺	88	20.9	2.5%	自殺	24.2	自殺	21.9
	腎不全	87	20.6	2.5%	老衰	20.9	老衰	21.5
	老衰	84	19.9	2.4%	腎不全	16.3	腎不全	18.5
	肝疾患	67	15.9	1.9%	肝疾患	13.0	肝疾患	14.5
	大動脈瘤及び解離	53	12.6	1.5%	慢性閉塞性肺疾患	11.4	慢性閉塞性肺疾患	12.3
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	1,842	901.4	100.0%	全死因	949.4	全死因	994.7
男性	悪性新生物	601	294.1	32.6%	悪性新生物	319.1	悪性新生物	332.7
	心疾患	250	122.3	13.6%	心疾患	136.3	心疾患	140.2
	脳血管疾患	191	93.5	10.4%	脳血管疾患	103.3	脳血管疾患	103.0
	肺炎	185	90.5	10.0%	肺炎	93.0	肺炎	100.3
	不慮の事故	78	38.2	4.2%	不慮の事故	39.9	不慮の事故	44.1
	自殺	68	33.3	3.7%	自殺	36.1	自殺	33.6
	肝疾患	46	22.5	2.5%	慢性閉塞性肺疾患	17.9	肝疾患	20.2
	腎不全	42	20.6	2.3%	肝疾患	17.9	慢性閉塞性肺疾患	19.5
	大動脈瘤及び解離	34	16.6	1.8%	腎不全	15.4	腎不全	17.3
	慢性閉塞性肺疾患	30	14.7	1.6%	糖尿病	11.6	大動脈瘤及び解離	11.8
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	割合	死因	死亡率	死因	死亡率
	全死因	1,626	748.3	100.0%	全死因	772.3	全死因	807.0
女性	悪性新生物	430	197.9	26.4%	悪性新生物	200.3	悪性新生物	201.7
	心疾患	271	124.7	16.7%	心疾患	138.0	心疾患	144.4
	肺炎	195	89.7	12.0%	脳血管疾患	107.1	脳血管疾患	107.1
	脳血管疾患	185	85.1	11.4%	肺炎	77.3	肺炎	82.5
	老衰	65	29.9	4.0%	老衰	30.5	老衰	30.8
	不慮の事故	57	26.2	3.5%	不慮の事故	23.6	不慮の事故	25.3
	腎不全	45	20.7	2.8%	腎不全	17.1	腎不全	19.6
	糖尿病	24	11.0	1.5%	自殺	12.9	糖尿病	11.1
	肝疾患	21	9.7	1.3%	糖尿病	10.0	自殺	10.9
	自殺	20	9.2	1.2%	肝疾患	8.4	肝疾患	9.1

注 1) 死亡率(死因別)は人口10万人対である。
 2) 「心疾患」は「心疾患(高血圧性を除く)」である。

表4 悪性新生物の部位別順位

福山市				
順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	1,031	244.5	241.3
	気管,気管支及び肺	187	44.3	43.1
	胃	157	37.2	42.1
	肝及び肝内胆管	142	33.7	40.4
総数	膵	78	18.5	15.9
	結腸	72	17.1	23.2
	胆のう及びその他の胆道	46	10.9	9.5
	乳房	42	10.0	6.6
	直腸S状結腸	40	9.5	4.6
	前立腺	19	9.3	8.1
	子宮	20	9.2	8.1

全国		広島県	
死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	258.3	悪性新生物	265.0
気管,気管支及び肺	49.2	気管,気管支及び肺	50.0
胃	39.9	肝及び肝内胆管	38.1
肝及び肝内胆管	27.2	胃	37.8
結腸	21.5	結腸	21.3
膵	18.2	膵	18.9
前立腺	15.0	前立腺	15.8
胆のう及びその他の胆道	13.1	胆のう及びその他の胆道	12.4
直腸S状結腸	10.9	直腸S状結腸	9.9
食道	8.9	食道	8.1
乳房	8.6	乳房	7.9

男

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	601	294.1	296.9
	気管,気管支及び肺	138	67.5	63.1
	胃	106	51.9	54.0
	肝及び肝内胆管	91	44.5	55.5
男性	膵	43	21.0	18.7
	結腸	38	18.6	24.7
	食道	25	12.2	9.6
	胆のう及びその他の胆道	24	11.7	7.1
	直腸S状結腸	21	10.3	7.6
	前立腺	19	9.3	8.1
	膀胱	17	8.3	7.6

死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	319.1	悪性新生物	332.7
気管,気管支及び肺	73.3	気管,気管支及び肺	76.5
胃	53.0	肝及び肝内胆管	52.8
肝及び肝内胆管	37.7	胃	51.5
結腸	21.8	結腸	20.5
膵	19.9	膵	20.2
食道	15.4	前立腺	15.8
前立腺	15.0	食道	13.9
直腸S状結腸	14.1	直腸S状結腸	13.0
胆のう及びその他の胆道	12.7	胆のう及びその他の胆道	12.6
悪性リンパ腫	7.8	悪性リンパ腫	8.3

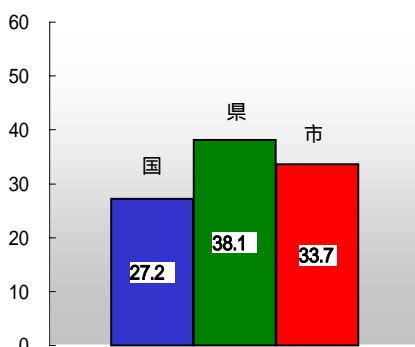
女

順位	死因	死亡数(人)	死亡率	前年死亡率
	悪性新生物	430	197.9	189.0
	胃	51	23.5	30.9
	肝及び肝内胆管	51	23.5	26.1
	気管,気管支及び肺	49	22.6	24.2
女性	乳房	42	19.3	12.3
	膵	35	16.1	13.3
	結腸	34	15.6	21.8
	胆のう及びその他の胆道	22	10.1	11.9
	子宮	20	9.2	8.1
	直腸S状結腸	19	8.7	1.9
	白血病	16	7.4	2.4

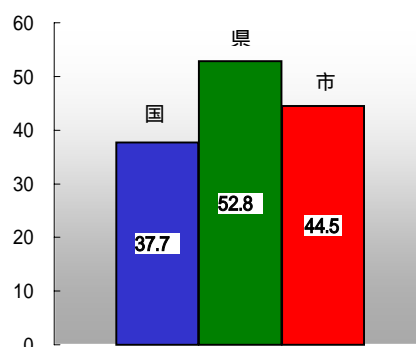
死因	死亡率	死因	死亡率
悪性新生物	200.3	悪性新生物	201.7
胃	27.4	気管,気管支及び肺	25.1
気管,気管支及び肺	26.1	胃	24.9
結腸	21.2	肝及び肝内胆管	24.3
肝及び肝内胆管	17.1	結腸	22.0
乳房	16.6	膵	17.7
膵	16.5	乳房	15.2
胆のう及びその他の胆道	13.5	胆のう及びその他の胆道	12.2
子宮	8.3	子宮	7.9
直腸S状結腸	7.7	直腸S状結腸	7.1
卵巣	6.9	悪性リンパ腫	6.7

(注) 死亡率は、人口10万人対である。
 死亡率は、全死因に占める割合である。
 死亡率中「前立腺」は男人口10万人対、「子宮」及び「卵巣」は女人口10万人対である。
 「直腸S状結腸」は「直腸S状結腸移行部及び直腸」である。

肝及び肝内胆管(総数)



肝及び肝内胆管(男)



肝及び肝内胆管(女)

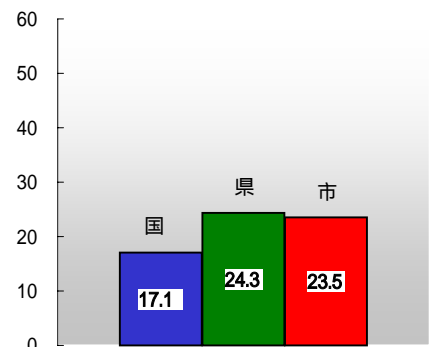


表5 年齢区分別死亡数及び死因順位表(上位5位)

0～4歳		第1位		第2位		第3位		第4位		第5位		次点及びその他の死因	
各人数	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	死因	人	
計 17	循環器系の先天奇形	4	胎児発育に関する障害	2	不慮の事故	1	乳児突然死症候群	1	腸管感染症	1	その他の先天奇形及び変形他	8	
男 12	循環器系の先天奇形	3	胎児発育に関する障害	2	乳児突然死症候群	1	腸管感染症	1	胎児及び新生児の出血性障害	1	その他の先天奇形及び変形他	4	
女 5	循環器系の先天奇形	1	染色体異常,他に分類されないもの	1	不慮の事故	1					その他の先天奇形及び変形	2	
5～9歳													
計 1											その他の神経系の疾患	1	
男 0													
女 1											その他の神経系の疾患	1	
10～14歳													
計 2	自殺	1									その他の外因	1	
男 2	自殺	1									その他の外因	1	
女 0													
15～19歳													
計 8	不慮の事故	5	自殺	1							その他の神経系疾患他	2	
男 5	不慮の事故	4	自殺	1									
女 3	不慮の事故	1									その他の神経系疾患他	2	
20～24歳													
計 11	不慮の事故	4	自殺	3	心疾患	2					その他の神経系疾患	2	
男 8	自殺	3	心疾患	2	不慮の事故	2					その他の神経系疾患	1	
女 3	不慮の事故	2									その他の神経系疾患	1	
25～29歳													
計 11	不慮の事故	4	自殺	2	悪性新生物	1	妊娠,分娩及び産じょく	1			その他の新生物他	3	
男 5	不慮の事故	2									その他の新生物他	3	
女 6	不慮の事故	2	自殺	2	悪性新生物	1	妊娠,分娩及び産じょく	1					
30～34歳													
計 24	自殺	11	悪性新生物	5	心疾患	3	脳血管疾患	1	肺炎	1	その他の新生物,神経系の疾患他	3	
男 17	自殺	8	心疾患	3	悪性新生物	1	脳血管疾患	1	肺炎	1	筋骨格系及び結合組織の疾患他	3	
女 7	悪性新生物	4	自殺	3									
35～39歳													
計 14	悪性新生物		自殺	4	心疾患	4	不慮の事故	2	ウイルス肝炎	1	その他の神経系,循環器系の疾患他	3	
男 10	悪性新生物	3	自殺	3	肝疾患	1	敗血症	1	不慮の事故	1	その他の呼吸器系の疾患	1	
女 4	不慮の事故	2	悪性新生物	1							その他の新生物	1	
40～44歳													
計 33	自殺	10	悪性新生物	8	心疾患	4	肝疾患	3	不慮の事故	3	脳血管疾患,糖尿病他	5	
男 24	自殺	10	悪性新生物	4	心疾患	3	肝疾患	2	不慮の事故	2	脳血管疾患他	3	
女 9	悪性新生物	4	肝疾患	1	心疾患	1	糖尿病	1	不慮の事故	1	その他の感染症及び寄生虫症	1	
45～49歳													
計 48	悪性新生物	20	自殺	6	不慮の事故	4	心疾患	3	脳疾患	3	肝疾患,腎不全他	12	
男 36	悪性新生物	11	自殺	6	不慮の事故	4	心疾患	3	脳疾患	3	肝疾患,大動脈瘤及び解離他	9	
女 12	悪性新生物	9	腎不全	1	ヘルニア及び腸閉塞	1					その他の消化器系の疾患	1	

50～54歳

計	85	悪性新生物	33	自殺	13	心疾患	9	脳血管疾患	7	不慮の事故	5	腎不全, 肺炎他	18
男	64	悪性新生物	22	自殺	10	心疾患	7	脳血管疾患	7	不慮の事故	4	腎不全, 肺炎他	14
女	21	悪性新生物	11	自殺	3	心疾患	2	不慮の事故	1	ヘルニア及び腸閉塞	1	筋骨格系及び結合組織の疾患他	3

55～59歳

計	145	悪性新生物	70	心疾患	16	自殺	11	脳血管疾患	8	不慮の事故	8	肝疾患, 肺炎他	32
男	106	悪性新生物	45	心疾患	12	自殺	11	脳血管疾患	7	不慮の事故	7	肝疾患, 肺炎他	24
女	39	悪性新生物	25	心疾患	4	肝疾患	2	脳血管疾患	1	不慮の事故	1	腎不全, ウイルス肝炎他	6

60～64歳

計	204	悪性新生物	114	心疾患	18	脳血管疾患	11	不慮の事故	11	肝疾患	8	肺炎, 不慮の事故他	42
男	143	悪性新生物	83	心疾患	11	脳血管疾患	8	肝疾患	7	不慮の事故	5	肺炎, 自殺他	29
女	61	悪性新生物	31	心疾患	7	不慮の事故	6	脳血管疾患	3	肺炎	2	自殺, 腎不全他	12

65～69歳

計	246	悪性新生物	115	心疾患	31	脳血管疾患	20	不慮の事故	9	腎不全	7	大動脈瘤及び解離他	64
男	164	悪性新生物	72	心疾患	22	脳血管疾患	15	不慮の事故	7	腎不全	6	大動脈瘤及び解離他	42
女	82	悪性新生物	43	心疾患	9	脳血管疾患	5	自殺	4	肺炎	3	不慮の事故他	18

70～74歳

計	378	悪性新生物	165	心疾患	47	脳血管疾患	30	肺炎	20	不慮の事故	18	肝疾患, 自殺他	98
男	243	悪性新生物	104	心疾患	26	脳血管疾患	19	肺炎	17	不慮の事故	11	肝疾患, 自殺他	66
女	135	悪性新生物	61	心疾患	21	脳血管疾患	11	不慮の事故	7	肝疾患	5	ウイルス肝炎, 腎不全他	30

75～79歳

計	482	悪性新生物	175	心疾患	65	脳血管疾患	55	肺炎	46	不慮の事故	25	大動脈瘤及び解離他	116
男	300	悪性新生物	116	心疾患	38	脳血管疾患	32	肺炎	27	不慮の事故	12	大動脈瘤及び解離他	75
女	182	悪性新生物	59	心疾患	27	脳血管疾患	23	肺炎	19	不慮の事故	13	ウイルス肝炎他	41

80～84歳

計	572	悪性新生物	151	心疾患	102	肺炎	71	脳血管疾患	68	腎不全	19	大動脈瘤及び解離他	161
男	290	悪性新生物	80	心疾患	45	脳血管疾患	36	肺炎	34	腎不全	13	不慮の事故他	82
女	282	悪性新生物	71	心疾患	57	肺炎	37	脳血管疾患	32	大動脈瘤及び解離	8	糖尿病, 腎不全他	77

85～89歳

計	551	悪性新生物	107	心疾患	103	肺炎	103	脳血管疾患	79	老衰	14	腎不全他	145
男	230	肺炎	54	心疾患	45	脳血管疾患	39	悪性新生物	38	慢性閉塞性肺疾患	6	老衰, 敗血症他	48
女	321	悪性新生物	69	心疾患	58	肺炎	49	脳血管疾患	40	老衰	10	腎不全, 糖尿病他	95

90歳以上

計	636	肺炎	122	心疾患	118	脳血管疾患	93	老衰	64	悪性新生物	63	腎不全, 不慮の事故他	176
男	183	肺炎	40	心疾患	33	脳血管疾患	23	悪性新生物	22	老衰	12	腎不全, 不慮の事故他	53
女	453	心疾患	85	肺炎	82	脳血管疾患	70	老衰	52	悪性新生物	41	腎不全, 不慮の事故他	123

注 1) 死因名の一部を次のように省略した。

心疾患 心疾患(高血圧性を除く)

胎児及び新生児の出血性障害 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

胎児発育に関する障害 妊娠期間及び胎児発育に関する障害

2) 死亡順位上位5位の内に, 簡単死亡分類上「その他」と付くものは含まない。

総計 3,468人

男性 1,842人

女性 1,626人

表7 5歳階級別悪性新生物(死因別死亡率)

(率)

順位	年齢(総数)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
	気管, 気管支及び肺	0.0	3.0	0.0	8.0	11.8	19.9	28.8	66.0	80.6	169.2	283.5	216.4	213.3
	胃	0.0	3.0	0.0	0.0	11.8	19.9	23.0	62.6	89.1	125.7	187.0	207.4	203.2
	肝及び肝内胆管	0.0	3.0	7.3	4.0	11.8	19.9	28.8	45.2	80.6	145.0	174.9	171.3	91.4
	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	28.8	41.7	50.9	58.0	60.3	72.1	121.9
	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	3.3	14.4	13.9	25.5	48.3	36.2	99.2	264.1
	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	17.4	0.0	58.0	42.2	81.1	111.8
	乳房	0.0	6.1	3.7	12.0	11.8	3.3	17.3	17.4	12.7	4.8	30.2	54.1	61.0
	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	0.0	20.9	29.7	9.7	36.2	81.1	91.4
	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	35.7	10.9	56.8	49.9	223.0
	子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	13.2	28.6	6.8	0.0	26.0	10.5	28.3	55.9
全数	悪性新生物	3.7	15.1	14.7	32.1	78.4	109.2	201.3	396.2	487.8	797.7	1055.6	1361.5	1727.1

順位	年齢(男性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
	気管, 気管支及び肺	0.0	0.0	0.0	16.2	15.7	19.9	52.1	121.7	133.9	272.8	510.9	473.6	371.6
	胃	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	33.2	40.5	107.4	125.0	196.4	298.0	373.9	334.4
	肝及び肝内胆管	0.0	6.0	14.8	0.0	23.5	39.8	52.1	78.8	89.3	207.3	212.9	299.1	111.5
	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	46.3	57.3	62.5	98.2	56.8	99.7	74.3
	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	23.5	6.6	11.6	14.3	26.8	87.3	28.4	124.6	445.9
	食道	0.0	0.0	0.0	8.1	0.0	6.6	34.7	28.6	35.7	43.6	42.6	49.9	0.0
	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	35.8	0.0	65.5	85.2	74.8	111.5
	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8	17.9	21.8	85.2	99.7	74.3
	前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	35.7	10.9	56.8	49.9	223.0
	膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	0.0	14.3	17.9	32.7	71.0	49.9	74.3
全数	悪性新生物		6.0	22.2	32.3	86.2	146.0	260.5	594.2	642.8	1134.9	1646.3	1994.0	2229.7

順位	年齢(女性)	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85歳以上
	胃	0.0	6.1	0.0	0.0	7.8	6.6	5.7	20.3	56.6	69.4	104.9	113.0	153.8
	肝及び肝内胆管	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	5.7	13.5	72.7	95.5	146.9	98.9	83.9
	気管, 気管支及び肺	0.0	6.1	0.0	0.0	7.8	19.8	5.7	13.5	32.3	86.8	115.4	70.6	153.8
	乳房	0.0	12.2	7.3	23.9	23.5	6.6	34.3	33.8	24.2	8.7	52.5	84.8	83.9
	膵	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	11.4	27.0	40.4	26.0	62.9	56.5	139.8
	結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	13.5	24.2	17.4	42.0	84.8	195.7
	胆のう及び胆道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	52.1	10.5	84.8	111.9
	子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	13.2	28.6	6.8	0.0	26.0	10.5	28.3	55.9
	直腸S状結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	0.0	0.0	6.8	40.4	0.0	0.0	70.6	97.9
	白血病	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	11.4	13.5	0.0	17.4	21.0	56.5	28.0
全数	悪性新生物	7.4	24.3	7.3	31.9	70.5	72.6	142.8	209.4	347.5	529.5	619.0	1003.0	1538.0

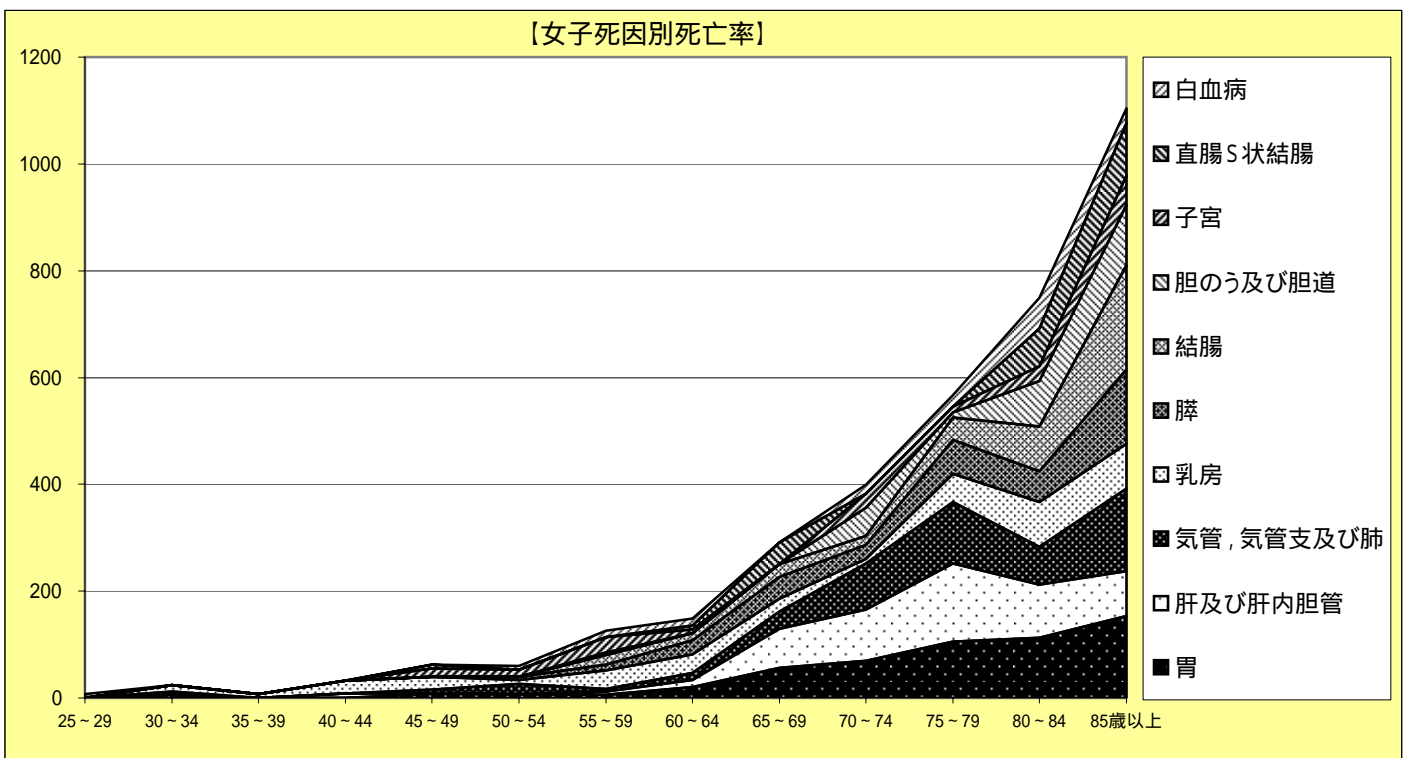


表8 主要死因(死亡率)の推移 (10万人対)

年次	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
2000	218.9	102.2	92.7	58.6	33.8
2001	237.8	107.7	87.7	71.2	34.8
2002	240.8	110.1	89.7	67.2	34.2
2003	231.2	116.0	86.1	84.9	31.3
2004	241.3	122.6	80.3	63.6	33.3
2005	244.5	123.6	89.2	90.1	32.0

注)心疾患は高血圧性を除くものである。

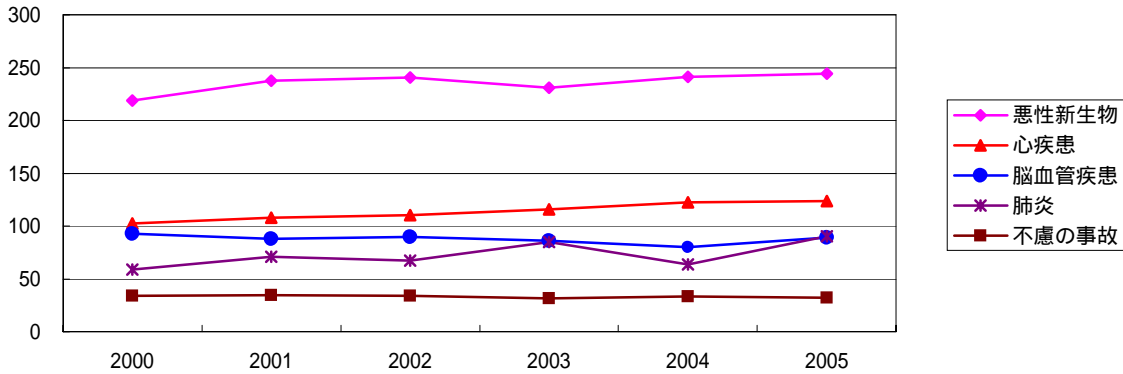


表9 自殺者の推移

(単位:人)

年次	自殺者数			死亡者数	割合
	男	女	計		
2000	44	17	61	2,676	2.3%
2001	66	11	77	2,856	2.7%
2002	56	29	85	2,887	2.9%
2003	70	15	85	3,164	2.7%
2004	58	21	79	3,126	2.5%
2005	68	20	88	3,468	2.5%

注) %は全死亡者数に占める自殺者数の割合

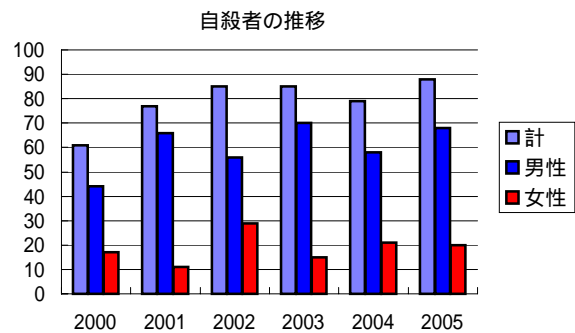
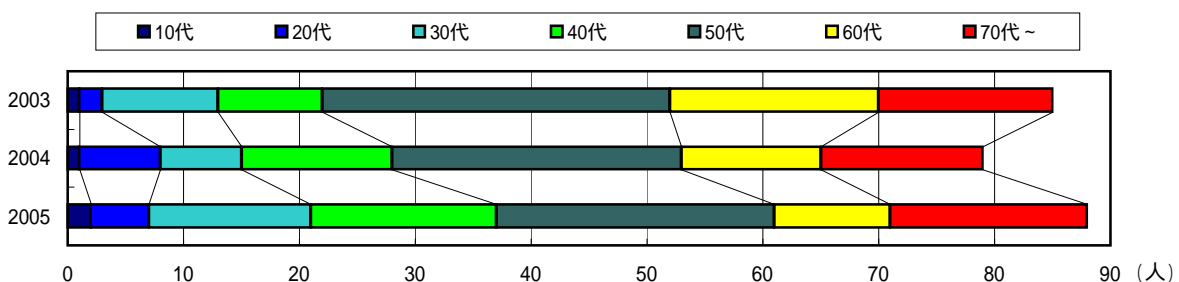


表10 年齢別自殺者数

(単位:人)

区分 年齢(歳)	2005			2004			2003		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10~14	1		1						
15~19	1		1	1		1		1	1
20~29	3	2	5	5	2	7	1	1	2
30~39	11	3	14	5	2	7	9	1	10
40~49	16		16	9	4	13	7	2	9
50~59	21	3	24	19	6	25	28	2	30
60~69	4	6	10	10	2	12	15	3	18
70以上	11	6	17	9	5	14	10	5	15
合計	68	20	88	58	21	79	70	15	85

年齢区分別自殺者数の推移



(3) 死産

表1 妊娠期間別死産数

妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	9	20.0%	33	44.6%	42	35.3%
満16週以上20週未満	9	20.0%	26	35.1%	35	29.4%
満20週以上24週未満	11	24.4%	15	20.3%	26	21.8%
満24週以上28週未満	2	4.4%	0	0.0%	2	1.7%
満28週以上32週未満	1	2.2%	0	0.0%	1	0.8%
満32週以上36週未満	2	4.4%	0	0.0%	2	1.7%
満36週以上40週未満	8	17.8%	0	0.0%	8	6.7%
満40週以上	2	4.4%	0	0.0%	2	1.7%
不明	1	2.2%	0	0.0%	1	0.8%
総数	45		74		119	

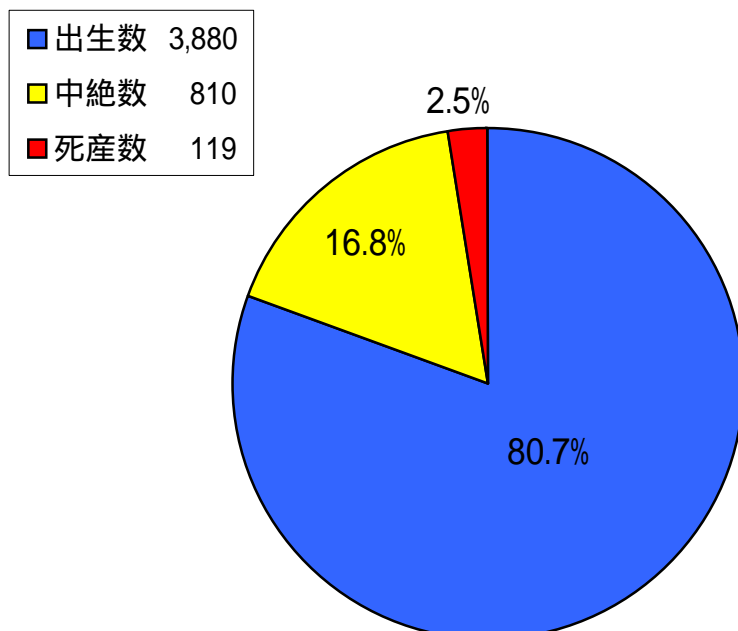
再掲(非嫡出子) 妊娠期間	自然死産		人工死産		計	
	実数	%	実数	%	実数	%
満12週以上16週未満	5	55.6%	22	47.8%	27	49.1%
満16週以上20週未満	1	11.1%	16	34.8%	17	30.9%
満20週以上24週未満	2	22.2%	8	17.4%	10	18.2%
満24週以上28週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満28週以上32週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満32週以上36週未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
満36週以上40週未満	1	11.1%	0	0.0%	1	1.8%
満40週以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	9		46		55	

表2 死産率

区分	死産率	自然死産率	人工死産率	死産率(嫡出子)	死産率(非嫡出子)
2005	29.8	11.3	18.5	16.7	339.5
2004	29.8	11.2	18.6	16.3	333.3
2003	32.6	10.6	22.0	17.2	402.4

死産率は人口千人対である。

表3 出生関連数値の割合



(4) 婚姻

表1 平均婚姻年齢及び夫妻の年齢差

(単位:歳)

区分	全婚姻		初婚		年齢差	
	夫	妻	夫	妻	全婚姻	初婚
福山市	31.5	28.8	29.2	27.2	2.66	1.98
広島県	31.1	28.9	29.3	27.6	2.2	1.7
全国	31.7	29.4	29.8	28.0	2.3	1.8

表2 初婚,再婚の内訳

(単位:人)

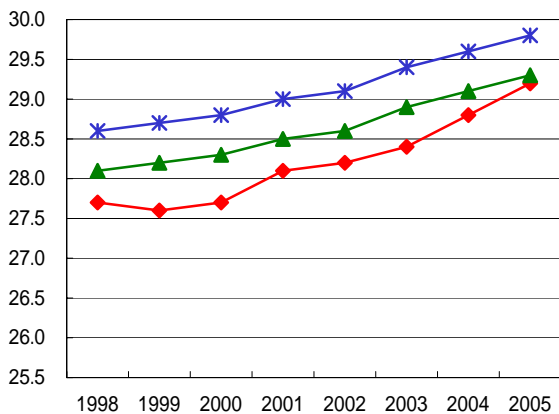
区分 年 齢	初婚		再婚		全婚姻	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻
16 ~ 19	43	71	0	1	43	72
20 ~ 24	363	492	11	18	374	510
25 ~ 29	790	920	53	79	843	999
30 ~ 34	538	438	113	116	651	554
35 ~ 39	153	86	98	54	251	140
40 ~ 44	41	17	46	22	87	39
45 ~ 49	15	8	37	24	52	32
50 ~ 54	8	4	30	26	38	30
55 ~ 59	6	4	38	29	44	33
60 ~ 64	2	0	17	8	19	8
65 ~ 69	0	0	10	4	10	4
70歳以上	2	1	12	4	14	5
総数	1961	2041	465	385	2,426	2,426

表3 平均婚姻(初婚者)年齢の推移

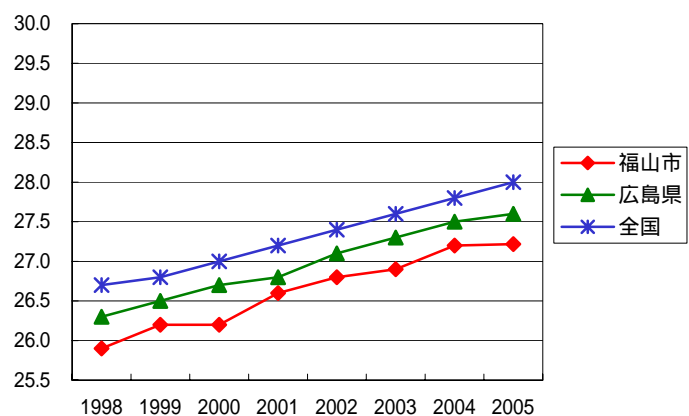
(単位:歳)

区分		1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
福山市	夫	27.7	27.6	27.7	28.1	28.2	28.4	28.8	29.2
	妻	25.9	26.2	26.2	26.6	26.8	26.9	27.2	27.2
広島県	夫	28.1	28.2	28.3	28.5	28.6	28.9	29.1	29.3
	妻	26.3	26.5	26.7	26.8	27.1	27.3	27.5	27.6
全国	夫	28.6	28.7	28.8	29.0	29.1	29.4	29.6	29.8
	妻	26.7	26.8	27.0	27.2	27.4	27.6	27.8	28.0

夫の平均初婚年齢



妻の平均初婚年齢



(5) 離婚

表1 同居期間別にみた離婚件数・平均同居期間

同居期間	福山市					
	2005		2004		2003	
	離婚件数	%	離婚件数	%	離婚件数	%
1年未満	67	8.2%	61	7.5%	65	8.0%
1年以上～2年未満	82	10.0%	69	8.4%	70	8.6%
2年以上～3年未満	79	9.7%	66	8.1%	72	8.8%
3年以上～4年未満	65	8.0%	61	7.5%	63	7.7%
4年以上～5年未満	45	5.5%	50	6.1%	55	6.7%
5年未満	338	41.4%	307	37.6%	325	39.8%
5年以上～10年未満	201	24.6%	170	20.8%	241	29.5%
10年以上～15年未満	102	12.5%	136	16.6%	114	14.0%
15年以上～20年未満	78	9.5%	61	7.5%	93	11.4%
5年以上20年未満	381	46.6%	367	44.9%	448	54.8%
20年以上～25年未満	46	5.6%	51	6.2%	60	7.3%
25年以上～30年未満	24	2.9%	39	4.8%	36	4.4%
30年以上～35年未満	16	2.0%	26	3.2%	17	2.1%
35年以上	12	1.5%	12	1.5%	12	1.5%
20年以上	98	12.0%	128	15.7%	125	15.3%
不詳	53		92		114	
合計	870		894		1,012	
平均同居期間(年)	9.1		10.2		8.8	

注)「%」は総離婚件数に占める同居期間別の離婚割合。

(6) 参考

表1 不慮の事故死亡率(人口10万人対)

年齢	交通事故	不慮の窒息	不慮の溺死	転倒・転落	火炎への曝露	その他	総数	死亡率	割合
0～9		1					1	2.4	5.6%
10～19	4		1				5	11.6	50.0%
20～29	5			1		2	8	15.7	36.4%
30～39	2		1				3	5.0	7.9%
40～49	5			1	1		7	13.9	8.6%
50～59	7	2		1	1	2	13	20.0	5.7%
60～69	7	1	5	1	2	4	20	38.2	4.4%
70～79	10	11	11	5	1	5	43	115.4	5.0%
80以上	4	10	7	7	1	6	35	167.2	2.0%
男性	33	12	9	8	3	13	78	38.2	4.2%
女性	11	13	16	8	3	6	57	26.2	3.5%
総数	44	25	25	16	6	19	135	32.0	3.9%

注) 「不慮の溺死」は「不慮の溺死及び溺水」である。
「火炎への曝露」は「煙、火及び火炎への曝露」である。
「割合」は総死亡数に対する不慮の事故死の割合である。